



お手並拝見

枋真賀 捨男さん (北清水)

磨きあげた 素材の美



木の根の自然な形を生かしながら、やすりで削って磨きをかけ、置物・水盤・床柱などの作品に仕上げる「木の根細工」を始めて二年。

「何よりも根気と集中力が重要です。好きでないとできませんね」と笑う枋真賀さん。この辺では珍しい名字は、北海道のご出身だそうです。

これまで手がけた作品は、30cmほどの小さなものから、2mを超える「大物」まで百点以上を数え、その形も魚、ハサミを振り上げたカニ、富士山、やまたのおろち、宝船……と、木の根は磨きあげられ、さまざまな姿に生まれ変わります。

「今では趣味というよりも私の生活そのものですね」—今後自宅隣りに作業場を作り、同好の人を募って本格的に取り組んでいきたいと語る、枋真賀さんの青写真は大きく広がります。

俳壇



老ひざまを同年に見てヒール酌む
土屋 粟水
成田 様子
野溜りへ板一枚を梅雨の橋
藤代 ゆう
ヒール酌む男の生活滲じむ手に
若梅あやめ
朝露の光る夏菊壇へ
鈴木 南知
大ジョッキ交す女の爪赤く

歌壇

紫陽花の色の変わりて小糖雨
津田 若菜
野仏の歴史探るや葛青し
向後 雅子
青葛の鉄扉に新聞はさみあり
池田 和代
簞袋叩いてみせて子をあやす
鈴木 草庵
川岸に揺れる小舟や燕子花

三千株の牡丹が放つ強香は淀み
沈めり雨降る園に
宇井 勇
縫ぐるみかかへ機内に消えし孫
いま降りくるよ褪せしを抱きて
斉藤 寛次
精こめて打ちたる球はまつしぐ
ら第一ゲートをトップに通過す
吉岡 信子
手折られず咲く日のあれと願ひ
つつ刈り残しゆく山百合いく本
北田 ふじ
病院の紫陽花重く雨にぬれ白衣
の人等傍へ過ぎゆく

第13回子供会対抗球技大会

—7月10日・運動広場・海洋センター—



優勝

上町・ソフト
東町・ミニバス

▼ソフトボール(男子)
優勝||上町 準優勝||栗山A
三位||東町 四位||本町

▼ミニバスケット(女子)
優勝||東町 準優勝||栗山B
三位||鳥喰A 四位||大総

上町V3!

個人は若梅君 優勝
山口さん

6月26日
海洋センター

第12回町卓球大会

▼団体戦
優勝 第四ブロック(上町)
準優勝 第一ブロック(木戸台・中台・牛熊・谷台)
三位 第五ブロック(本町・古川・両国新田)
四位 第七ブロック(栗山)

▼男子個人戦
優勝 若梅和浩(栗山)
準優勝 砂子洋一(栗山)
三位 行方義治(牛熊)
押尾健一(上町)

▼女子個人戦
優勝 山口さち(上町)
準優勝 守屋とき子(栗山)
三位 平山好子(坂田)
鈴木清香(上町)

〈敬称略〉